

松前町

議会だより

No.115

2022年11月1日発行

愛媛県伊予郡
松前町議会

9月定例会



何枚必要かな?



何に使おうかな、ワクワク



P 4 決算審査「性質別から見た128億円の使い道は!」**解説付き**

P11 工事請負契約の締結に関する討論に町長も参加!

P13 一般質問 **6人が町政を質す**

松前町
議会中継
[録画]



9月定例会に提出された議案は、以下のとおりです。

議案番号	議 案 内 容
40	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている地域経済や町民の生活を支援するための経費が緊急に必要になったことから、 令和4年度松前町一般会計の補正(5回目) として 1億円の増額を専決処分しました。 (承認)
41	公職選挙法施行令の一部を改正する政令により衆議院議員及び参議院議員の選挙における選挙運動の公費負担の限度額が引き上げられたことに伴い、これに準じ、松前町議会議員及び松前町長の選挙における選挙運動用自動車の使用並びに選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担の限度額を引き上げるため、 関係する条例の一部改正します。
42	地方公務員の育児休業等に関する法律などの一部が改正され、一部を改正する人事院規則が施行されることに伴い、国家公務員の取り扱いに準じ、非常勤職員の育児休業の取得要件を緩和するため、 関係する条例の一部改正します。
43	水道事業の管理者の権限を行う町長の附属機関として松前町水道事業経営審議会を新たに設置するため、 関係する条例の一部改正します。
44	白鶴保育所改築建築主体工事請負契約(契約金3億9160万円) を締結します。
45	白鶴保育所改築機械設備工事請負契約(契約金1億896万8千円) を締結します。
46	人権擁護委員に、石丸幸子氏(筒井)を再任します。 (同意)
47	令和3年度松前町歳入歳出決算は、 一般会計 ……………… 歳入135億7592万円、歳出128億2545万円 国民健康保険特別会計 …… 歳入 33億1760万円、歳出 31億6838万円 後期高齢者医療徳月会計… 歳入 4億9123万円、歳出 4億7207万円 介護保険特別会計………… 歳入 29億9052万円、歳出 29億 711万円 でした。(認定)
48	令和3年度松前町水道事業会計決算は、 収益的収入4億5040万円、収益的支出4億5086万円、 資本的収入1億3781万円、資本的支出3億2878万円でした。 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び禍年度分損益勘定留保資金で補てんしました。(認定)
49	令和3年度松前町下水道事業会計決算は、 収益的収入5億4829万円、収益的支出4億6385万円、 資本的収入3億2184万円、資本的支出5億3454万円でした。 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度損益勘定留保資金、当年度分未処分利益剰余金及び減債積立金で補てんしました。(認定)
50	第5次松前町総合計画に示されたまちづくりの将来像である「生きる喜び あふれる まち まさき」を推進するため、5つの基本施策を具現化するため、 令和4年度松前町一般会計の補正(6回目) として 4512万3千円を増額します。



51	主に一般会計へ繰り出すため、令和4年度松前町国民健康保険特別会計の補正(3回目)として420万6千円を増額します。
52	主に介護保険事業運営基金積立金にするため、令和4年度松前町介護保険特別会計の補正(3回目)として8081万6千円を増額します。
53	議案第43号の審議会を新たに設置することに伴い、委員報酬が発生するため、令和3年度松前町水道事業会計の補正(2回目)として14万8千円を増額します。
54	筒井地区幹線排水路改修工事請負契約(契約金8360万円)を締結します。
55	新型コロナウイルス感染症オミクロン株対応ワクチン等の接種に経費が必要になったことから、令和4年度松前町一般会計の補正(7回目)として1億4723万1千円を増額します。

報告された案件は、以下のとおりです。

報告番号	報告内容
5	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、令和3年度決算を審査した結果、 令和3年度健全化判断比率及び資金不足比率は、良好な状態でした。 健全化判断比率… 財政の早期健全化や再生の必要性を判断するもの。 資金不足比率… 地方公共団体の公営企業(水道事業・下水道事業)の資金不足を、その事業規模と比較して指標化したものであり、経営状態の悪化の度合いを示すもの。

賛否が分かれた議案

○：賛成 ●：反対

議員名 議案番号	西村	渡部	曾我部	影岡	田中	住田	稻田	加藤	藤岡	村井	岡井	伊賀上
45	●	○	●	●	○	●	○	—	○	○	○	●

※議長は採決に加わらない。



入札に関して、高落札が続いている。低入札価格調査制度を適用したりしなかったりするなど、入札の在り方にについて疑問を感じている議員は多い。そこで、議会より入札の在り方について検討するよう要望した。

議案第45号は入札に関するもので、可決されたとはいえない僅差の可決。

この結果をどのように受け止め、入札について検討をするのか、そして、従来通りの入札か今までのやり方を変更するのか、注視したい。

令和3年度 一般会計 岁出決算額

128 億円の使い道は!



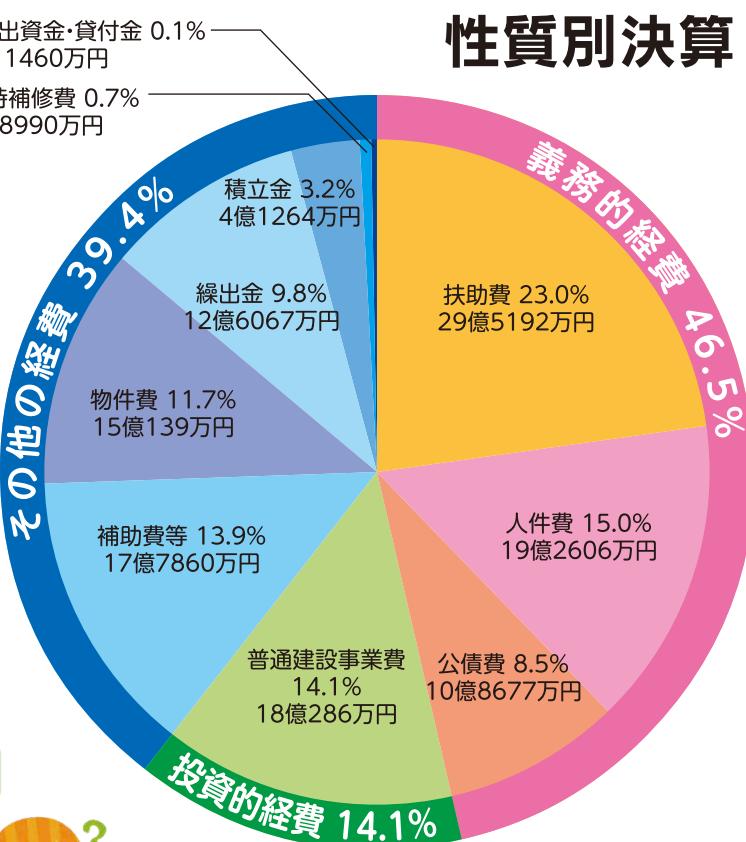
義務的経費・
投資的経費って?

義務的経費とは、支出が義務付けられていて、削減が難しい経費のことよ。

家計に例えると、家賃やローンの返済に似ており、必ず支払わなければならぬものよ。

投資的経費とは、施設建設など、将来にわたる資本の形成に向けられる経費のことよ。

家計に例えると、家や車庫を建てるためのお金に似ているかな。



※1円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。



扶助費って?



扶助費とは、児童、高齢者や障がい者に対するものだよ。



他の用語も教えて。



人件費とは、町長、職員の給与や議員報酬など

公債費とは、町が借りた地方債の返済（元利償還金）

普通建設事業費とは、道路や施設の整備にかかるもの

補助費等とは、ごみ処理や消防の負担金など

物件費とは、消耗品費や委託料など

繰出金とは、特別会計に支出される経費

積立金とは、特定の目的のために積み立てるもの

維持補修費とは、公共施設の修繕費

投資及び出資金・貸付金とは、上水道への出資金など、ということなの。



性質別決算を見る必要はあるの?



「義務的経費は支出が義務付けられていて、簡単に削減できない」よね。そのため、収入が増えない中で義務的経費が増えると、新しい事業への投資に使えるお金が少なくなるんだ。だから、義務的経費の額や割合を見ることも大切だよ。

このように性質別決算を見た方が分かりやすいこともあるんだよ。

令和2年度決算と比較して大きく変わったところは?



扶助費は、子育て世帯への臨時特別給付金(4億7480万円)や住民税非課税世帯等臨時特別給付金(3億940万円)があったほか、自立支援給付が増額(3475万円増)となつたため、令和2年度より39.1%の増となつたよ。



普通建設事業費は、福祉センターや文化センターの省エネ改修工事、第9分団消防詰所建設が令和2年度に完了したほか、松前中学校改築に係る普通建設事業費が令和2年度に比べ減額(1億5372万円)したため、19.9%の減となつたよ。

補助金等は、緊急経済対策として県・市町連携事業のえひめ版応援金などがあつたものの、特別定額給付金(30億6710万円)が令和2年度限りの事業であつたため、62%の減となつたよ。

監査委員からの提言



安永紀雄監査委員

◎一般会計、特別会計の審査より

1 財政諸指標は良好な状態だが、経常収支比率は依然高い水準に変わりない状況である。将来負担比率は、平成29年度の水準まで回復している。

今後も人口減少などで、税収減少が予想される。また、後期高齢者医療や福祉に係る給付費、保育所建替などの建設費、一部事務組合や企業会計への負担金など高い水準での経費負担が見込まれる。既存の経常経費の節減に努め、特定財源の確保や基金の見直しなど絶え間ない取組で、さらに適正な財政運営を。

◎水道事業会計の審査より

1 経営状況は、更に悪化している。今後、給水人口の減少が見込まれることから、さらに厳しい状況が予想されるので、経常経費の削減や水道料金の徴収向上など経営改善に向けた取組を

2 新たな行政課題や社会情勢の変化に的確な対応が求められている。第5次総合計画の施策及び公約実現のため、地方公共団体として自主性及び自立性を十分に發揮し、町民とともに知恵と力を出し合い、生きる喜びあふれるまちづくりを強く期待。

3 多様化する町民ニーズや社会情勢の変化を的確に把握し、事業の必要性や目的を明らかにして、業務改善や事務事業の再編、柔軟な発想による改革を行なうなど、さらに深化させ、課題の抽出、新たな視点や

3 自らが担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用した住民の利便性の向上とともに、デジタル技術等の活用により業務の効率化を図り、人材の資源を行政サービスの更なる向上に繋げ、費用の妥当性や業務の汎用性の可能性を点検できる組織運営を。

各部署においては、所管の事業の全体経費を把握することで、一般財源の投入費と事業効果等について経年変化を分析するなど、マクロ的視点での経営改善を。

2 最適規模の施設による効率的な運営を目指し、長期的な財政計画に基づいた安定的な経営を。3 経営戦略の基本方針に基づいた計画的な経営の実行と経営環境の変化に対応する質の高い見直しにより、将来にわたつて安定的な事業継続を。

◎下水道事業会計の審査より

1 収益的収入には、一般会計が負担する経費が含まれている。当年度はこれらの配当科目を見直しており、今後も、適正な経費負担区分を前提とした独立採算の原則に立ち、経営の健全化を。

2 収益の基盤である使用料を徴収できるよう整備済区域における未接続世帯の早期接続の促進を図り、より適切な運営を。

3 経営戦略の基本方針に基づいた事業推進に努めるとともに、決算分析や社会状況の変化を捉えた事後検証を行うことにより、将来にわたつての安定的な事業継続を。



予算決算

歳入歳出決算認定

◎総務部所管

問 義農大賞の課題として、もつと地域で活躍している人を表彰してほしいが、考えは。

答 地域功労賞も設けており、町内で頑張っている方を表彰することを検討していきたい。

問 ふるさと納税の歳入と歳出の差は。また、今後の取組は。

答 令和3年度は若干のマイナスであった。本町としてはネットショッピングのように商品として売りつけるような、国の制度を逸脱したやり方をするつもりはない。

あくまでも、本町を応援してくれる方から寄附をいただき、お礼をお返しするという制度の中で、少しでも町の収入を増やしたいと考えている。

問 空家等活用事業補助金の執行率はゼロであるが、予算編成時の想定件数は。

答 2件を想定していたが、実績として申請件数がゼロであつたため、未執行となつてている。



空家等活用事業で、生活環境の保全を！

意見

今年度から愛媛県東京事務所に職員を派遣している。空家等のPRも含んだ派遣と考え、情報共有しながら、前向きに進める。

問

経常収支比率は、近年80%後半であつたが、令和3年度は79.2%に下がっているが要因は。コロナの関係で、通常行う事業が中止又は、規模を縮小して開催した。加えて、交付税の追加交付があり、例年より多くの交付税が入ったことにより、経常収支比率が下がった。

問

総務課の通常業務の超過勤務時間が増えた要因及び、今後の取組は。

答 企画政策係は、令和2年度より、国からのコロナ交付金の全体的な取りまとめなど事務が増え、時間外が増加している。しかし、業務量も落ちつきつつあるので今後は改善が図れると考えている。

職員係は、元々の業務量が大きかつたところに、新たな制度への対応が増えたため、今年度、1人増という体制で臨んでいる。しかし、さらに新たな制度の開始も見込まれており、今後、業務量を見ながら改善を図つてきたい。

答 カーブミラーの点検頻度は。前回は平成26年度に実施した。改めて令和3年度に1246基について業者委託による点検を行つた。

問

以前、カーブミラー設置の方針について尋ねた際、「カーブミラーの新設はできるだけやりたくない」という方針を示された。現在、新設に対する方針は変わったのか。



必要であれば積極的に新設を！

◎産業建設部所管

松前保育所跡地に計画している雨水貯留施設の配置及び進捗状況は。

船揚げ場にある引張り台車の改修工事を行つたが、港湾管理者である県から補助金は出なかつたのか。本町の水産業を振興する目的で改修を行つた。

答

調査したが県の補助金はなかった。本町の水産業を振興する目的で改修を行つた。

認定農業者に対し農業機械等・施設の整備に要する経費の一部助成を行つてあるが、周知は。

年度の初めに農家の方からの営農計画書提出時に周知をしている。さらにホームページへの掲載、農協と連携しながら、広報も行つてある。

問

さといもの産地化のため、機械化を推進することはよいことだが、生産量が増え、価格が暴落しないか心配だ。さいもの6次化を考え、販路拡大の努力をしていることがわかれれば産地化が進むのではないか、考えは担当者がJAと何度も協議を行い、松山市農協で販路開拓に取り組んでもらうことができた。今後、6次化を見据え、研究・検討を続けていく。

答



雨水貯留施設の設置により、安全・安心な暮らしを！

1万立米を貯留できる施設を計画し、現在、基本設計をしていいが、保育所跡地だけでは難しいため、義農公園も若干利用した施設配置を考えている。

施設の老朽化対策では、まちづくり課は道路、河川、公園、町営住宅など多岐にわたる。課として維持管理計画、補修計画は作成しているのか。

答

まちづくり課が管理している施設の中で、橋梁、舗装及び町営住宅は、個別に長寿命化計画を立て、計画的に修繕するようになっている。

個別に計画を立てていると、年度によって集中するのではないか。一覧にしておけば、計画も立てやすいのではないか。

意見

長寿命化計画を立てている場合は、おおむね、どの施設も10年ぐらいいの計画を予算の平準化を図る形で立てている。各年度で、突出した予算にならないように配慮をしている。

意見

長寿命化計画は、それぞれ所管別の管理になつてることが多い。DXを取り入れると、効率的に更に計画しやすいということも聞いている。今後の計画の中に、取り入れることを検討してほしい。

答

まちづくり課の施設管理には大きい事業費がかかる。府内では共存し、今後進めていきたい。



安心して通学できる対策を！

耕地整理が終わり30年以上経つとあぜや水路に、ひび割れや水漏れ箇所が見受けられる。

施設の老朽化が進行し、今後は修正や更新にかかる費用の増加が見込まれるが、通学路に面した水路の安全対策は。

答

農業用水路については、まちづくり課所管の土地改良事業と、産業課所管の多面的事業の両面で、維持管理をしている。

通学路の水路については、痛ましい事故が起こらないよう、危険箇所に防護柵を設置する事業を進めている。

耕地整理が終わり30年以上経つとあぜや水路に、ひび割れや水漏れ箇所が見受けられる。

◎教育委員会所管

問 スクールサポートスタッフ設置事業は、課題はないとしているが、教職員は多忙であり、増員の考えはないのか。

答 県にスクールサポートスタッフ3人を要求したが、2人で決定された。代わりに令和3年6月からは、県費で学校補助員を1人から2人に増員し、教職員の負担軽減に努めている。

意見 教職員の負担軽減は子どもに還元される。教育委員会として教職員のため、子どものためを考えて、校区別で1人、最終的には各校1人の配置を希望する。

問 学校生活支援員の確保が課題とある。支援員が足りていなか、それとも支援が必要な児童生徒が増えたのか、見解を伺う。

答 令和3年度以降、学校生活支援員と支援が必要な児童生徒の数に増減はない。学校生活支援員は辞める場合があるので、学校生活支援員の情報を周知し、子どものサポートと学校生活支援員の働きやすい環境づくりに努めたい。

意見 スポーツによる青少年の健全育成は重要である。今後も事業評価をしつかり行い、増額を含めて検討し、分かりやすく示してほしい。

問 国体記念ホッケー公園の附帯施設を検討していく必要があるとしているが、具体的にはどのような取組を考えているのか。

答 クラブハウスのような附帯施設を充実させたいと考えている。今後、有効な補助金を活用し実現できないか検討していきたい。



附帯施設整備の充実を！

◎保健福祉部所管

問 防災一般管理の個別避難計画作成において、障がい者や高齢者への避難支援や計画自体の進捗状況は。

答 優先度の高い避難行動要支援者を踏まえ、本町では自力での避難が困難な方の調査に努めている。対象者が確定した後は、地域の自主防災組織に説明し、協力して個別避難計画の作成を進めしていく。令和7年度末までには完成させたい。

意見 地域の自主防災組織とり連携し、情報共有をして実効性のある計画の作成を進めてほしい。

問 住宅新築資金等貸付金償還調書では、滞納対策が進んでいるようには見えない。今後どのように滞納対策を進めていくのか。

答 住宅新築資金貸付事業の債権は私法上の債権であり、町自ら差し押さえなどができる債権である。

答 教育委員会配当予算の範囲に抑えるため、事業評価の結果に基づき減額したものである。

問 コミュニティ対策補助事業において、優先基準を策定したが、区長からの反応は。

答 区長に基準を示し、補助事業の要望が上がってきてているが、危険性、緊急性、機能性、継続性などの点から定めた基準により、区長立ち合いで補助事業候補の現場を見て採点し、納得している。ただいて事業を進めていく。

問 ごみの量は年々減ってきているのか。

答 昨年度对比、家庭系のごみは23トン減少。一方、事業系のごみは300トン増大。今後、事業系のごみの減量は事業者に啓発活動を行い、家庭系のごみの減量は環境教育を行い、ごみの減量をしていきたい。

問 ごみの量は年々減ってきているのか。

答 昨年度对比、家庭系のごみは23トン減少。一方、事業系のごみは300トン増大。今後、事業系のごみの減量は事業者に啓発活動を行い、家庭系のごみの減量は環境教育を行い、ごみの減量をしていきたい。

予算決算

消防団員の負担軽減と安全確保を図る 雨衣の購入費及び北黒田海岸整備費などを可決

一般会計補正予算

◎総務部所管

問 装備配備基準により、消防団の雨衣（あまい）を更新するのか。

答 基準はなく、劣化状況を確認している。購入については以前から検討していたところ、コミュニティ助成事業で補助金がついたことにより計上した。

意見

実災害での使用頻度も高く、消耗品である。3年で更新する自治体もある。今後、消防団の装備の基準を決め、計画的に適正な配備を行ってほしい。

答 基準等の作成については今後研究していきたい。

答 意見 現在のものより、厚手で高機能なものに変更し、消防団員の怪我の防止に努めたい。

答 意見 消防団で未使用のものがれば、職員用の予備として雨衣の使用を考えてみてはどうか。

◎産業建設部所管

問 北黒田海岸整備事業の移転用地樹木等撤去業務について、現地確認すると、ごみやドラム缶が放置されており、環境が悪い。

答 町有地を管理する上で、できるだけ早くきれいにしたいのか、それとも、次に使う段階を考えて整備をするのか。

答 現地は、樹木が生い茂り、中に入れないような状況にもなっている。指摘のとおりごみ等の不法投棄もされている。

答 町としては、移転用地として、事業者の方が希望されたこの機会に、まず、町有地の状況を確認する必要があると考え、整地等を含め予算計上した。

意見

答 意見 毎年、北黒田海岸の整備について知事要望をしていると聞いたが、毎回同じ内容のものを出し続けてもインパクトがない。工夫や対策をしなければ進まない。町として重点課題にどのように取り組むかを計画することが必要ではなか。

答 意見 事業を進める上で計画は必要だと考えている。意見を参考に、県と協力して、スケジュール感も含め協議していきたい。



町有地の整備を行う「いりこ加工工場移転用地」

意見

事業内容が「町有地の整備」であれば「北黒田海岸整備」事業名を変更しないのか。

答

最終的には、北黒田海岸整備のために「いりこ加工工場」を移転してもらうのが目的であるため、事業名は妥当と考えている。

一方、参考資料を「いりこ加工工場の移転に向けて移転先の町有地を整備します」と修正する。

問

浜交差点の整備事業は、今年度中に完成するのか。

答 完成するまでの予算は確保しており、町の下水道工事が終われば、県が道路の側溝や舗装の工事に入る。今年度の完成を目指し工事を進めている。

◎教育委員会所管

問 今年度、学校の臨時休業により、児童・生徒の給食費を負担した実績は。

答 4月1日から9月7日の間に8回学級閉鎖をしており261人分、7万820円になる。感染の収束が見通せない状況であり、この補助金を活用して保護者の皆さんのが負担軽減に努めていく。

総務産業建設

水道事業経営審議会を設置

委員の人数及び任期と開催回数は。

15人程度。任期は2年、年2回の開催を予定。

女性や若い世代の意見を取り入れてほしいが。

委員に女性の割合を増やし、審議会の内容をSNS等で発信していくたい。

浄水場建設もあり水道料金の値上げも考えられるが、他市町との値上げ幅を合わせるのではなく本町として適正な料金水準を望む。

白鶴保育所改築建築主体工事 請負契約締結

落札率が100%だが情報漏えいでは。

高落札が続いている。事後公表から事前公表に変える必要があるのではないか。



改築中の白鶴保育所

白鶴保育所改築機械設備工事 請負契約締結

低入札価格調査委員会を開くべきでは。

待機児童の解消と新規開園を予定どおり行うため、採用しなかつた。

令和5年4月の園児募集は、従来通りの定員数ではあるが、新園舎に移転後、追加募集を行う。

令和6年度からは新園舎の定員数で募集する。

議案第41号 松前町議会議員及び松前町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

[改正の概要]

1 選挙運動用自動車の使用

※単価は限度額

区分	改正単価	現行単価
一般運送契約（ハイヤー方式）	改正なし	64,500円
その他の契約 (個別契約)	自動車借り入れ	16,100円
	燃料供給	7,700円
	運転手雇用	改正なし
		12,500円

2 選挙運動用ビラの作成

区分	改正単価	現行単価
1枚当たり	7円73銭	7円51銭

3 選挙運動用ポスターの作成

区分	改正単価	現行単価
1枚当たりの印刷費	541円31銭	525円06銭
企画費	316,250円	310,500円

令和2年6月、公職選挙法の一部改正により、町村議会議員選挙にも供託金制度（供託金15万円）が導入された。選挙の結果、候補者の得票が一定の得票数（供託物没収点）に達していない場合は、供託金は没収される（達した場合は返還）。なお、供託金を没収された候補者は、上記の公費負担の対象とならない。

松前町議会議員選挙の供託物没収点：有効投票総数 ÷ 議員定数（14人）×10分の1

最終日 白鶴保育所改築機械設備工事 請負契約の締結の是非を問う討論 町長も参加！

委員長報告の前に

町長

低入札価格調査制度を適用しなかったことを理由に反対すべきという意見があつたため、改めてなぜ適用しなかつたかを説明する。

調査基準価格より低い入札があつた場合、調査を行う手続きが必要で、そのため工事発注が予定よりも遅れる。

制度を適用していれば、1千万円安く発注できたのではないかという意見もあつたようだが、場合によつて金額を抑えられるかもしれない程度の確実性しかない。

そこで、1日も早く新園舎を供用開始（令和5年8月予定）し、待機児童を受け入れるために制度を適用しなかつた。

賛成



渡部

反対



曾我部

童ゼロにすべき。

また、制度を適用し、調査して落札者が決定するまでは

約3週間との説明。本議会最

終日に十分間に合うではない

か。できることはやるべきで、職員の説明は矛盾することば

しができる、その可能性があるならば、制度を適用すべきだったのでは。

入札に関し疑問を感じている議員は多く、5千万円以上の工事に関してはこの制度を必ず適用するよう、否決をもって議会の意思表示とすべきではないか。

この工事に関してはこの制度を必ず適用するよう、否決をもって議会の意思表示とすべきではないか。

遅らせたくない理由に待機児童解消を挙げていた。しかし、なぜ待機児童ありきなのか。令和5年度当初に待機児

討論後に

町長

曾我部議員の発言に対する私の意見を述べる。

入札執行は、地方自治法等で執行機関の長の権限とされている。

白鶴保育所は築後40年をこえ老朽化が進み耐震性も不足している。低入札価格調査制度を採用した場合、調査結果によっては設計を変更し再度入札を行うことになり、新園舎の供用開始が遅れる。

新園舎の完成を心待ちにしている保護者にとっては建設

金額もさることながら、いつ入園できるかが切実な問題だ。解体工事中、不便をかけている園児や保護者の皆さん、地域の公園を快く開放していくださっている方々は、一日も早い新園舎の完成を望んでいらっしゃること、待機児童の解消が図られることを心から願っている。

この契約締結では、待機児童解消のため、低入札価格調査制度を適用しなかつたが、曾我部議員は適用すべきだったという、この差は価値観の違いだと思う。どのような入札制度を適用するかは町長の権限である以上、価値観の違いで否定にまでもつっていくのはいかがなものか。価値観の違いで認めないとということであれば、それは入札執行そのものが議会の権限になってしまう。権限を越えているという評価をされてしまうのでは。

松山市への可燃ごみ焼却処理の委託について

- ◎現在、伊予地区清掃センター（伊予市及び松前町で構成する伊予地区ごみ処理施設管理組合が運営）は、設備の老朽化が激しく1週間で約350トン持ち込まれる可燃ごみを通常運転では焼却しきれない状態
- ◎施設の維持管理が大変困難な状況であり、設備改良工事には多額な費用が必要
- ◎伊予市とともに松山市との協議を重ねた結果、令和5年4月から暫定的に松山市に可燃ごみ焼却処理を委託（松山ブロックごみ処理広域化が具体的に決定するまで）

経 費（令和5年から令和13年度）

- ◎松山市にごみ処理委託をした場合、現在の伊予地区清掃の設備改良工事をする場合と比べ、負担金を約12億円抑えることができる。

【設備改良工事の場合】

項目	金額	項目	金額
(歳出)		(歳出)	
工事建設経費負担金	20億2332万円	委託料（9年分）	21億3840万円
工事経常経費負担金	1億4065万円	地元負担金（9年分）	810万円
清掃センター運営費（9年分）	17億9730万円	ごみ集積維持管理費（9年分）	3億4020万円
歳出計①	39億6127万円	歳出計③	24億8670万円
(歳入)		(歳入)	
交付税措置	5億9890万円	業者からの使用料（9年分）	3億1500万円
歳入計②	5億9890万円	歳入計④	3億1500万円
合計（①-②）	33億6237万円	合計（③-④）	21億7170万円

情 報

藤岡 緑 議員（14ページ）

- ◆町内小中学校における平和教育の内容は。
- ◆小学校就学前の子ども（無園児）への支援は。
- 公共施設の維持管理計画と適切な運営は。



住田 英次 議員（14ページ）

- ◆コロナ禍での町内事業者への支援策は。
- ◆北黒田海岸近郊の整備は。



影岡 俊範 議員（15ページ）

- ◆里海の創生あるいは復興に取り組む考えは。



西村 元一 議員（15ページ）

- ◆松前港の雨水等流入対策及び移転の必要性は。
- 社会福祉向上のための政策は。
- 遊水池工事後の経過評価は。
- 義農大賞の総事業費は。



一般質問

6議員が登壇

村井 慶太郎 議員（13ページ）



- ◆コミュニティバスのバス停にベンチ等設置の考えは。
- ◆建築確認申請に伴う、浄化槽設置と排水放流同意の問題は。
- 個人情報の取り扱いは。
- 子どもの新型コロナワクチン接種の情報は。

曾我部 秀司 議員（13ページ）



- ◆子どもへの支援の考えは。
- ◆待機児童解消に向けた積極的な保育士確保は。



村井 慶太郎 議員

問 放流同意の不要について、どのような対応を行ったか。

答 特別な対応はしていない。愛媛県浄化槽協会によれば平成2年3月に浄化槽工事業者に対し、保健所に提出の浄化槽設置計画・届出書への放流同意書の添付を廃止する旨通知したとのことである。



曾我部 秀司 議員

仕事が大変そなど、職場環境がよくないことを理由に断られることがあるとのこと。働く場所として選んでもらうためには、今後、職場環境の改善が不可欠である。

意見 バスの利用者は高齢者が多い。ベンチを設置を見つけてでもベンチの設置を望む。弱者にやさしい行政であつてほしい。

問 コミュニティバス停にベンチ等の設置の考えは。

答 ベンチを設置する場合は、道路使用許可が必要である。それは歩道の区別がある歩道上で、幅員が1.5m以上なければならず、バス停58か所中51か所が基準により設置できない。また、運行は約2時間おきであり、利用者は発車時刻に合わせてバス停に来ているので待ち時間は短いと考えられる。これらのことから、ベンチを設置する考えはない。



問 建築確認申請に伴う浄化槽設置と排水放流同意についての認識は。

答 本町では、建築確認申請書の受付の際、浄化槽の配置図仕様書及び構造詳細図について添付を求めているが、浄化槽設置に係る水利組合や土地改良区の放流の同意書の添付は求めていな。

問 小中学校給食費の無償化を考えているか。

答 児童が健やかに成長するための衣食住の環境を整えることは、一義的には保護者の責任である。また、町としては、要保護者及び準要保護者に対して給食費相当額を支給していることから、給食費を無償化する考えはない。

問

保育士が集まらない原因は、町立保育所が、就労希望者にとって魅力のない職場環境として定着しているためである。



また、フルタイム会計年度保育士は、令和元年度から採用予定者数を下回る申込者数が続き、申込者数も年々減少するなど、厳しい状況が続いている。

問 昨年、町長は「保育士確保は簡単である」と答弁したが、なぜ保育士不足になるのか。

答 正規保育士については、昨年7月実施の採用試験までは、採用予定者数を大幅に上回る申込者数があつたため、すぐに確保できるという意味であつたと聞いていている。現在は状況が変わり、昨年度第2回採用試験から採用予定者数を下回る申込者数となり、採用は厳しくなっている。

問 保育士が集まらない原因は、町立保育所が、就労希望者にとって魅力のない職場環境として紹介できるか尋ねたところ、ほとんどの職員から紹介できないと回答を得た。また、愛媛県保育士・保育所支援センターの聞き取りでは、就労希望者に対して、松前町立保育所を紹介するが、人間関係が厳しい、



藤岡 緑 議員

問 ロシアによるウクライナ軍事侵攻が発生し、今こそ平和に関する教育の重要性が増してきた。町内小・中学校における平和教育の内容と、今後の方向性は。

答 小学校では、地域の戦争当時の写真や生活用具等を教材とした戦時下の生活やその時代を生き抜いてきた方々の語りを聞く学習を行っている。

6年生の修学旅行では、被爆地広島を訪れ、平和記念公園、原爆資料館の見学や被爆体験者の聞き取り学習を行い、その成果を基に「平和」をテーマにした探求学習を実施している。

中学校では、小学校で学んだことを基に、日本や世界の戦争の歴史と現状や国際社会の平和問題について理解し、平和な社会を構築していくための考え方まとめる活動を行っている。

今後は、SDGsの達成の視点を持ち人権・環境・ボランティア活動との連携を図り、平和で持続可能な社会の形成者の育成に努める。



ノーモア広島・長崎

ティア活動との連携を図り、平和で持続可能な社会の形成者の育成に努める。

問 町内の無園児家庭の実態把握及び支援は。

答 未就園児とは保育所や幼稚園などに通っていない小学校就学前の0～5歳児までの児童のことで、全国に約187万人いる。

町内では、0～2歳児の内人が、3～5歳児までは26人が未就園児と把握している。本町では子育て世代包括支援センターにおいて出生や転入したすべての乳幼児やその家庭と関わりを持ち、健康診査や「こにちは赤ちゃん事業」などを実施し家庭状況把握に努め、ハワイスク家庭の未就園児を含め、きめ細かな支援を継続的に行っている。

問 コロナ禍での町内事業者への支援策として、当町以外の県内の19市町では、愛媛県信用保証協会の融資制度の「市町融資制度保証」の一つである、「中小企業振興資金金融資制度」を活用し支援しているが、本町の取り組みの考えは。

答 この融資制度は町と指定の金融機関、信用保証協会が連携し事業資金の融通を円滑にする目的で設けられている。信用保証協会から低い保証料で、金融機関からは低金利で上限500万円までの融資が受けられる。中小企業者の事業継続の対策として有益な制度である。

現在、本町では中小企業振興プロジェクトを進め、中小企業実態調査の実施に取り組んでいる。調査結果を踏まえ、この融資制度を活用した制度の創設を検討したい。



住田 英次 議員

問 北黒田の西の海岸にある、北黒田、宗意原、新立地区の墓地の北側の町有地に墓地参拝用の駐車場や、車の往来ができる道路の整備の考えは。

答 墓地参拝用の駐車場は管理している行政区が整備するのがルールとなっている。他の行政区では行政区で土地を借り上げ駐車場の整備をしている例もある。



松前港への往来も!!

意見

町有地は町民のために使つてほしい。それができないルールなら変えていいければ良いのでは。



影岡 俊範 議員

問 里海とは、「人手が加わることにより生物生産性と生物多様性が高くなつた沿岸海域」のことである。かつての日本沿岸域には、多くの藻場・干潟が存在した。

私が小学生の頃、夏に北黒田海岸の干潟でハマグリを採集して夕飯のおかずにした記憶もあり、また地引網漁も見かけたものである。

「里海」のブルーカーボン生態系は「海のゆりかご」とも呼ばれ、多様性を豊かにし、産卵場や稚魚の成育場として水産資源を供給し水質浄化、教育やレジャーの場を提供、生活文化の醸成など様々な恩恵をもたらしてくれる。

本町において里海の創生あるいは復興に取り組む考えはないか。

蓄積する海洋生態系が地球温暖化に対する取り組み、

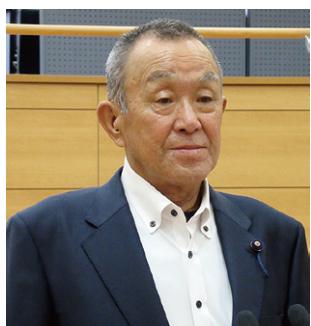
答 本町に存する重信川河口の干潟をはじめ、塩屋海岸、新立北黒田海岸といつた浅海において、豊かで多様な海洋生態系を有する「里海」の創生を図ることは、カーボンニュートラルの実現にとって有効であると認識している。

里海づくりは、市町を越えた対応が必要であることから、県の事務として取り組んでいる。町としては、今後、県が進める里海づくりの取組を注視しながら、連携を図っていきたい。

化対策としての吸収源の新しい選択肢として世界的に注目されている。

本町において里海の創生あるいは復興に取り組む考えはないか。

ブルーカーボンを取り込み、



西村 元一 議員

問 松前港への真水の流入対策は、大地に降った雨が河川を通じて海に流れるのは自然の摂理であり、大雨の影響により松前港内が淡水化する環境の変化も自然の営みである。

こうした自然環境の変化により影響を受ける場合、自ら対策を講じなければならないと考える。

答 松前港の移転計画が中止になつた理由は。

県の地域高規格道路整備計画が、松前港を埋立てして自動車専用道路を整備する計画であつたことから、県が併せて松前港の整備をしようとしたものである。しかし、地域高規格道路整備計画に進展がなかつたことでは必然的に具現化されなかつた。

答 問 漁港移転の必要性は。

松前港内には漁港漁場整備法



答 問 汚水終末処理場建設に伴い、松前町から5千万円が支払われているが、その内訳は。

町と松前町漁業協同組合との汚水終末処理場建設に関する覚書に基づき、町は漁業振興費として平成7年度から平成11年度までの5年間、毎年1千万円を支払っている。

汚水終末処理場建設に伴い、松前町から5千万円が支払われているが、その内訳は。

町と松前町漁業協同組合との汚水終末処理場建設に関する覚書に基づき、町は漁業振興費として平成7年度から平成11年度までの5年間、毎年1千万円を支払っている。

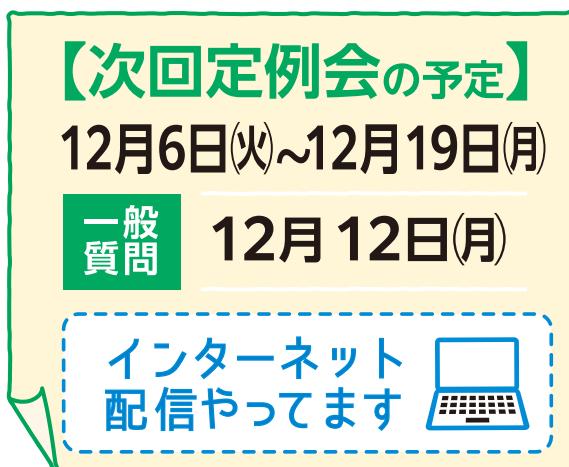
町民の声

『町民の声』をお寄せ下さい

次号議会だよりの掲載の締切りは11月末です。
300字程度で必ず名前・住所・連絡先・
ペンネーム(希望する場合)をお書きください。
(投書多数の場合は、広報委員会で決定)

【宛 先】〒791-3192 松前町筒井631
議会広報常任委員会「町民の声」係
◆Fax 985-4148◆

メールは、町のホームページからタイトルに「町民の声」と入力の上「議会事務局」へお送りください。



町長・議員、聞いてください
浜 K.K.

私は、義農大賞にものすゞく反対していました。作兵衛さんが松前町を救つたことは分かりますが、松前町の人が大事に思えぬよいのでは。全国に知らせて何になるのでしょうか。多額のお金を使つてしまつたのでしょうか。分かりません。

聞くところによると町長の趣味が能だから、能をすいために作兵衛さ

んを利用しただけだと想います。作兵衛さん、可哀想。

私の住んでいる新立地区は、木造の家屋や駅き家が多く、火災が起きると消防車が入る大きな道ではなく、新立地区はほぼ焼け野原になるのではないでしょうか。

古い話になります。前町長が立候補するとの公約として新立地区に大きな道を造ることを挙げていたと思いますが、18年ほど経つても何も変わつてしません。もとと新立・本村・北黒田地区に田を向けてほしいのです。

んを利用しただけだと想います。作兵衛さん、可哀想。

胸アツ・まさき応援券 購入・利用していますか?



発行前、議会より「生活支援」という観点から、次の2点を強く要望しました。

- ◎一度に購入できない場合もあるので、分割購入できるもの。
- ◎年金受給日は10月14日であるため、10月15日に予定してある1次販売期限を延長するもの。

ご存知のとおり、これらは変更され実現しました。

今後も、由此のことを期して、町民のための議会でありますと期していきます。

表紙から一冊

編
集
後
記

口ロナ禍、ロシアによるウクライナへの侵略により世界規模の食糧難が危惧され、円安も重なり、台所を直撃しています。

肥料や燃料の高騰により先行きが不安な中、本町では農業振興策として「やといも」の産地化が進んでいます。農業の担い手不足への一助となることを願っています。

美味しい芋焼きで、心も体もホッカホカになれることがあります。

(渡部 恵美)

議会広報常任委員会

委 員	委 員	委 員	委 員	副委員長	稻 田 輝 宏
員	員	員	員	員	曾我部 秀 司
西 村	渡 部	影 岡	田 中	住 田	英 次
元 一	惠 美	俊 篤	周 作		

